

新型コロナウイルス対策に係る特設チームの設置について

1 目的

新型コロナウイルスの市内感染拡大及びまん延を防止し、市民の安全安心の確保及び市民生活への影響を最小限に抑えるため、庁内組織が一丸となって、対処方針の具体化に向け取り組むことを目的とする。

2 特設チームの編成

(1) 総括チーム

構成：市民安全部（防災対策課）、保健所（保健企画課）

役割：情報の収集・分析、各対策の総合調整・進捗管理、本部員会議の庶務

(2) 対策チーム

① 保健医療対策チーム

リーダー：地域保健課長

構成：保健所（保健企画課、地域保健課、保健予防課、衛生課、健康増進課）、
財務部（財政課）、市民安全部（防災対策課）

【対策の視点】相談窓口、患者対応・調整、感染拡大の予防、まん延防止、
外来調整、地域医療体制の維持、妊産婦・乳幼児の健康維持、
物資調達

② 教育・保育対策チーム

リーダー：学務課長

構成：教育委員会（学務課、学校教育指導課、教育センター、社会教育課）、
こども育成部（保育課）

【対策の視点】教育・保育の提供、学校・社会教育施設の感染予防、
保育施設における感染予防、子どもの居場所確保

③ 経済対策チーム

リーダー：産業振興課長

構成：経済部（産業振興課、雇用労働課）、福祉部（福祉政策課、生活支援課）

【対策の視点】地域経済の維持、事業所等の感染予防に関する周知、雇用対策、
収入が減少した世帯への支援

④ 市民生活対策チーム

リーダー：市民相談課長

構成：企画部（秘書広報課）、市民安全部（市民相談課）、環境部（資源循環課、環境事業センター）

【対策の視点】市民への周知（外国人を含む）、広報、外出抑制、
買い占め防止、ごみを介した感染拡大防止

⑤ 要配慮者対策チーム

リーダー：障害福祉課長

構成：福祉部（障害福祉課、高齢福祉介護課）

【対策の視点】福祉施設の感染防止・事業継続、
高齢者・障害者等の生活・健康維持

⑥ 行政対策チーム

リーダー：企画経営課長

構成：総務部（職員課）、企画部（企画経営課・行政改革推進室、情報推進課）、
財務部（財政課、用地管財課）

【対策の視点】行政機能の維持、業務継続体制の確保、職員の動員対策、
来庁の抑制

⑦ 自然災害対策チーム

リーダー：防災対策課長

構成：市民安全部（防災対策課）

【対策の視点】災害時の感染症防止

3 対策本部・対策チーム・執行部の関係

対策本部は、新型コロナウイルスに関する情報を集約し、対処方針や対策を決定し実施する。

対策の検討は、庁内横断的な視点から検討する必要があるため、対策チームを設置する。

対策の実行は、執行部（各部）が担う。

(1) 対策チーム

対策チームは、対処方針を具体化するための実施構想（各対策を実現するための考え方、取り組み）の策定のため、各対策の検討及び対策の実行を担う執行部との連絡調整及び進行管理を行う。

各チームの統括は市民安全部長が担う。

(2) 執行部

対策チームが検討した実施構想を実現するため、各部局長の指示のもと必要な措置を検討・実施する。